



特派員レポート

広報特派員によるスナップレポートをお届け

交流に向けて日本文化を感じる

9月30日(月)/越谷能楽堂、花田苑(越谷市)



杉戸町姉妹都市であるバッセルトン市との交流に関する研修会として、バッセルトン訪問団受け入れの際に見学する施設や観光地の視察を行いました。当日は、13名が参加し、越谷市の越谷能楽堂や花田苑の庭園を見学しました。能楽堂は樹齢400年の木を使用していたり、歴史を感じることができました。これからのバッセルトン訪問団の受け入れが楽しみです。

(広報特派員 渡辺 光子)

防災意識を高めよう

10月20日(日)/大栄団地集会所(大字下高野)



首都圏直下型大地震に備えよう!!と題し、高野台在住の防災士で埼玉県イツモ防災インストラクター寺崎亮氏を迎え、講座を開講しました。防災の備えに対する心がけが大事で普段から“防災”を「当たり前」のこととして考えなくてはいけないと実感しました。あなたのイツモがもしもを変えます。日常生活に取り入れて対策する人が増えてほしいです。

(広報特派員 渡辺 光子)

地域の安心・安心をめざして!

11月上旬/杉戸町消防分団(杉戸町内)



杉戸町消防分団(8ヶ分団)では、地域の安心・安全を守るため、日々、訓練を実施しています。訓練後、消防活動にはかかせない消防車両の点検と分団小屋の清掃を行い、いざという時に備えています。これからも地域の皆様が安心して暮らせるよう、活動してまいります。

(広報特派員 荻原 千秋)

11月10日(日)/杉戸町消防団 消防特別点検

災害に備えて、日頃の訓練を披露!

高野台小学校において杉戸町消防団による消防特別点検を実施しました。また、火災予防の普及活動等にご尽力をいただいた方や、永きに渡り消防団活動をされている団員をはじめ、その家族を対象に表彰式も行いました。

くらし安全課



ポンプ車操法(放水)や消防車両の機械器具点検など、日頃の訓練等を披露し、災害への備えを確認しました。

子どもたちのために集めよう

10月11日(金)/杉戸第三小学校(大字堤根)



杉戸第三小学校にて、ベルマーク委員会が開催されました。毎年、有志のお母さん方で行われているベルマークの仕分けや集計作業は大変な作業ですが、皆さん和気あいあいと活動していました。第三小の地道なベルマーク活動の成果により、50万点に達したようです。ベルマーク教育助成財団から届いた賞状に驚きと喜びでいっぱいの様子です。これからも、子どもたちのために頑張っ取り組んでくださいね!!

(広報特派員 木村 沙織)

素敵な発表に心躍る

10月20日(日)/生涯学習センター(大字大島)



老若男女の民謡の発表会である「第35回杉戸町民謡連合会発表会」が行われました。当日は、客席も満席で大盛況の中、大ベテランの方々から初舞台を踏む方々の発表に会場から歓声があがりました。また、特別ゲストとして、津軽三味線奏者の「あべや」の二人の演奏もあり、会場は最高の盛り上がりを見せました。皆さんとても生き生きとして、杉戸町の未来は明るいと感じ、嬉しくなりました。

(広報特派員 染谷 美由紀、谷藤 恵美)